診療計画説明書 緊急帝王切開

					/	/			/	
項目				- 術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	退院日
	手術当日 									
	1/13 H11		・手術の侵襲から回復する						温院後の仕ばに石中がない	
達成目標	・帝王切開術の説明を受け、同意している ・離床		子州の伎婆がら回復する 疼痛などの苦痛がコントロールされる 離床が進む			・創部の感染や発熱がない・沐浴指導、退院指導が理解できる			・退院後の生活に不安がない	
検査	・血液検査をします・胸の写真と心電図をとります			血液検査をします				・血液検査や尿検査をしまっ	・血液検査や尿検査をします	
処置	・お腹に赤ちゃんの心音と陣痛をはかる機械を装着します ・弾性ストッキングサイズを測ります ・手術部位の除毛をします ・必要があれば、おへそを綺麗にします ・点滴の針を留置します			・午前中にモニター類を 外します・おしっこの管を抜きます	・傷口のテープを外します- →		•		・退院前の 診察があります	
赤ちゃんの処置 ※赤ちゃんが小児科入院に ぶった場合は、赤ちゃんの処 置は小児科で行われます。	・点向の町で面直しより		・赤ちゃんは新生児室でお預かりします 次の日の朝まで保育器に入ります ※窓越しに面会することは出来ます、看護師にお声かけください	以降、毎日朝に沐浴をします ・ケイツーシロップを飲みます				・ケイツーシロップを飲みます ・黄疸の血液検査をします・先天代謝異常の 血液検査をします(希望者)		
				 ・聴力検査をします(希望者)						
				・小児科の出生時診察があります				・小児科の退院前診察があります		
薬剤	・点滴をします ・点滴が続きます ・点滴が ・点滴が ・点滴が ・点滴が ・点滴が ・点滴が ・点滴が ・点滴が			・痛みや吐き気のある場合には薬を使います ・タ食後、または翌朝から子宮収縮剤を飲み始めます(必要時) ・手術後、排便の無い場合にはお知らせください						
食事	・入院時より絶飲食です ・帰室して2時間後から飲水できます ・帰室して4時間後から ゼリーなどを食べることができます			(場合によって治療食が出る場合があります)						
安静度	・ベッド上安静です			・離床をすすめます	離床をすすめます・特に制限はありません					
清潔・排泄	・おしっこの管を入れます			・体拭きをします ・おしっこの管が抜けたらトイレ	を使用して下さい	・シャワー浴ができます ・トイレを使用して下さい	\$ \$	C =		
説明と同意 <<ご不明な点は 主治医・看護師に お尋ねください>>	・主治医より手術と麻酔の説明が あります ・入院ついて説明をします ・必要な書類や物品をお預かりします ・防血栓室栓に予防のストッキングを はき替えます		・痛みや吐き気などがあれば看記 ・肺血栓塞栓症予防のために足・身体の回復のために、可能な際・主治医よりご家族へ説明が	を動かしましょう	・授乳や搾乳方法の説明をします		・沐浴のお話 : 火・木※沐浴室で行ないます(・土 曜日(/) (ママケアテキストと筆記用具を	を持参して下さい)	
	・肺血栓塞栓症予防のストッキングを 試着します (痛みや赤みなどの異常があれば お知らせください)・爪を切り、化粧やマニキュアは とってください	はき替えます	あります	まではストッキングははいたままになります ・マッサージの機械を適宜使 用します	・離床状況に応じて、 授乳室の説明をします		・退院のお話 : 月・水・金 曜日 (/) ※授乳室で行ないます(ママケアテキストと筆記用! ※体重測定があります		持参して下さい)	
	・爪を切り、化粧やマニキュアは とってください ※手術前に、 ・アス・カット		身につけているものを外してく ンタクト・指輪・ヘアピン・ピ ・人れ歯 など				小肝主病及8 00 / 6 7		ı	-